

知覚過敏の治療って？

知覚過敏といっても、生活習慣を変えれば治る軽度のものから、神経を取る必要のある重度のものまで、原因と深刻度はさまざま。小さな処置から試し、段階的に原因を鑑別しながら進めます。

知覚過敏の治療は段階的に進めます。



さまざまな可能性を検討して原因を探ります！

STEP 0 日常生活に知覚過敏のリスクがないか問診し、検査と指導を行います。

どんな指導をする？

- 生活習慣指導 ●食事の指導 ●歯みがき指導
- 胃食道逆流症など関連疾患の治療をおすすめします。
- 持病のお薬の影響を検討します。

STEP 1 元に戻せる治療法で試しながら、症状が改善するか経過を診ます。

どんな治療をする？

- 検査結果を説明し処置を開始します。
- 症状を抑える薬をつけます。 ●歯に色のつかない薬剤を塗ったり、コーティングしたりします。

..... それでも治らなければ?

STEP 2 STEP1で効かない場合、次の治療の選択肢へと進みます。

どんな治療をする？

- さらにガッチリと歯をシーリングします。
- レジンで歯の表面をおおいます。
- マウスガードを使い歯ぎしりの影響を和らげます。

..... それでも治らなければ?

STEP 3 STEP2でも効かない場合、さらなる治療へと進みます。

どんな治療をする？

- ぶつかり合う歯の噛み合わせの調整を行います。
- 詰め物を詰め直します。 ●歯根を歯ぐきでおおうための再生療法や歯周外科を行います。

..... それでも治らなければ?

STEP 4 さまざまな治療を試みて、どうしても改善しない場合。

どんな治療をする？

- 神経を抜きます(ときには抜歯も)。

▲ 難治度が低い ▼ 難治度が高い



監修：東京都・やまもと歯科医院院長／東京医科歯科大学非常勤講師 山本 寛